

真宗佛光寺派  
大阪教区・  
別院だより

# 大悲

第44号

令和4年(2022年)  
1月1日 発行



雨のち虹（大阪市城東区）

ハワイに「No Rain, No Rainbow」（雨が降らなければ、虹は出ない）ということわざがあります。悲しいことや辛いことがあっても、その後には幸せもやってくるよ、という意味です。ハワイではスコールのあとにはよく虹が見えるそうです。急な雨には困ることもありますが、その雨のお陰できれいな虹を眺めることができるのです。

日本にも「降りやまぬ雨はない」「雨降って地固まる」などの言葉があります。私もこうした先達の言葉に励まされてきました。

昨年、『大悲』創刊十年の節目として『大悲に照らされて ～七人七色法話集～』が出版されました。

その本の表紙に描かれている七色の虹は、編集者七人の個性も表していると思います。が、同時に雨が降ることも日が照ることも、また虹が出ることもすべて賜ったものであり、そしてそれらが無常であることを表しているのではないかと、『大悲に照らされて』を読み返して感じています。

（葦名彰）



# と う ひ が ん 到 彼 岸



ばあちゃんの言葉

常光寺 ささき 佐々木 たいち 太一

やん、どこにおるんがやろうな」と聞  
いたそうです。お祖母さんは、孫の質  
間には一言も答えず、「今日は天気がえ  
えさかえ、外へ行こうか」と孫の手を  
引いて井田川の堤防にさがりました。  
辺り一面に広がるのは黄金の稲穂と彼  
岸花。まさに秋の夕暮れ、稲穂と彼岸  
花を照らしたお日さまは、最後の光を  
放ち西の空に沈まんとしていました。

## 仏法との出遇い

中国仏教史の研究をなされていた高  
雄義堅おぎよしけんという先生がおられました。先  
生は富山県の井田川に近い本願寺派の  
お寺に生まれ、もの心がつかないうち  
にお母さんを亡くされ、お祖母さんに  
育てられました。

## 俺の母ちゃんはどこに？

明治半ば、秋のお彼岸の頃、幼少の  
義堅少年は、お祖母さんに「俺の母ち

思わず口から「なまんだぶ なまんだ  
ぶ」とお念仏がこぼれてきました。義  
堅少年も涙ぐみながら、手を合わせて  
いたそうです。師は晩年になって「あ  
の時のばあちゃんの一言が、私が仏法  
に出遇わせていただいた最初のご縁で  
あり、その後どんなに素晴らしい学問  
を積んでも、あのばあちゃんの言葉に  
代わるほどのものではありませんでした」  
と振り返っておられます。

## 浄土にてかならず

親鸞聖人がお弟子に出されたお手紙  
の最後に「浄土にてかならずかならず  
ましまいらせそうろうべし」というお  
言葉があります。幼き義堅少年に語り  
かけたお祖母さんの言葉は、如来のお  
慈悲といただきました。

(令和4年1月)

さまとなつて見守ってくれとるんやで。  
ぼんよ、寂しないな」と夕日が沈むま  
で何度も孫に語り続けました。

お祖母さんの目からは涙が、そして



# 如じよ是ぜ我が聞もん

## かすかな響き

福井教区

西応寺

神田かんだ泰淳たいじゆん師



のものとなって、私を目覚めさせようとはたります。

「決してあなたを迷いの人生で終わらせませんよ」という阿弥陀さまのいのちの喚びかけに、私のいのちは如来さまから願われていたと気づかされます。

今回は佛光寺チャンネルより神田師の「雪に学ぶ」を聴聞させていただきました。

実はこの苦悩が、私を生かすいのちの水となるのです。

聞法しても苦悩がなくなるわけではありません。しかし、その苦悩があればこそ、それを乗り越え、生きようとする力を与えてくださるのが仏法なのです。

そのことを親鸞聖人は、「氷多きに水多し、障り多きに徳多し」とおっしゃいました。

### 氷と水

去年は福井県に大雪が降り、道路の通行止めにより、生活に大きな支障が出ました。

雪下ろしをします。半分ほど下ろした時、屋根からポンと低くかすかな音がし、屋根がわずかに跳ね上がります。かすかな響きに、建物の生き返った喜びのを感じます。

「生老病死」は人生の重たい苦悩です。自らを強くすれば、その重荷も背負えるかもしれないませんが、力なき愚かな身ではそうはいきません。

しかし、その邪魔な雪も、春になれば、生活に欠かせない、いのちの水となります。

阿弥陀さまは大悲の心をもつて、そのように苦悩する私たちと共に、苦悩してくださいませ。

それはかすかな揺らぎです。聞法しても一気に目覚めるわけではありません。ともすれば、願われているいのちであることなど忘れ、自我いつぱい、愚痴いつぱいの私にすぐに戻ります。だからこそ終生、如来さまの喚びかけに耳を傾け続けなければならぬとお話してくださいませ。

人生の障りとなるのが「生老病死」です。これが思い通りにならず、生きていく上で大きな苦悩となります。

大雪が屋根に積もると大変です。ご門徒の協力で本堂の

何気ない日暮しの中にこそ、仏法を味わわせていただく縁があることを教えていただきました。

いのちの喚びかけ

（門川崇志 記）

# 大阪探検

## はっとりりょくち 服部緑地



西中央広場



乗馬センター



ウォーターランド

### 【アクセス】

- ・北大阪急行「緑地公園駅」から緑地入口まで徒歩 5 分
- ・駐車料金 380 円～1300 円

### ウォーターランド

豊中市にある服部緑地は1941年の防空緑地計画に由来する大阪四大緑地の一つです。大きさは甲子園球場30個分と広大な緑地公園となっています。園内ほぼ全域が風致地区（都市計画法で、都市内外の自然美を維持保存するための地区）に指定されています。

四季折々の花や竹林を楽しめたり、都市緑化植物園がありハーブ園などで癒やされることも。またサッカー場やテニスコート、乗馬とスポーツ施設も充実しています。日本の都市公園100選にも選出されています。

園内には大型の屋外プールがあります。流

水プールやスライダー、貝の形をしたなぎさプール、幼児プールと夏の暑い日には家族連れの賑やかな声が聞こえてきます。

冬になると一転してフィッシングパークに。アマゴ・イワナなどの渓流魚を放流して管理釣り場となります。釣った魚は持ち帰ることができ、都会ではあまり目にしない渓流魚の塩焼きなどを味わえます。釣り具のレンタルなどもあるので気軽に釣りを楽しめます（詳細はホームページをご確認ください）。

緑地内に有料駐車場があり、車でもアクセスしやすく一日ぶらっと服部緑地でのんびりと過ごしてはいかがでしょうか。

（寿栄松正頭）

# ごえんさんを訪ねて

こうしょうじ 光正寺 (八尾市) たけがわ しゅうしょう 竹川 秀彰 住職



八尾市竹淵にある光正寺住職の竹川秀彰さんは、幼稚園の理事長と保護司を長年務めておられます。

竹淵は「正倉院文書」にも出てくるような歴史ある地名で、光正寺も平成5年に継職された現住職で24代目となります。

## 保護司として

門徒の役員さんや、先代住職も保護司をされていたこともあり、地域の要請から保護司に就任し13年目。

竹川さんは、保護司就任以降10名を超える対象者の方と月に二度の面会を続けてこられました。「保護司活動として犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生についての理解を深めるとともに、犯罪や非行をした人を社会から排除・孤立させるのではなく、再び受け入れることが自然にできる社会づくりに寄与する実り多きものとなるようこころがけて

います」と心意気をしめしておられます。

面会では、まずは対象者の方の話聞き、コミュニケーションをとるところから始まるのですが、一筋縄ではいかないそうです。

また、保護司としてスキルアップがとても大事で、多様化する犯罪やネット社会で生まれた犯罪などをテーマに、大阪保護観察所主催では年4回の研修、地域(八尾市)では年6回の研修会が開催されるといいます。

## 地域愛に促されて

なぜ保護司が続けられているのかという質問に、「歴史ある地域に生まれ育ち、少しでも安全安心な地域になるようにお役にたてるのがあればとの思いです。もちろんお寺も幼稚園も」と笑顔でお答えいただきました



寺宝の「連座の御影」

した。

幼稚園の事務室で取材に応じていただきましたが、坊守さんが園長で、子どもさんたちも園の職員として支えておられます。また3人のお孫さんを授かり、充実した日々を送るごえんさんでした。

10年ほど前に大病をされて以降、健康管理には特に気をつけておられるとのことでした。

(長田 譲)

■光正寺(こうしょうじ)

〒581-0052

八尾市竹淵5-88

電話 06-6707-2224

Fax 06-6707-2189

# 大悲トピックス

## ■コロナ禍でのさつき会の活動

コロナ禍で一堂に会することが難しい中、さつき会では「おうち時間」を利用した「研修会」をされたのでご紹介します。

6月には、『妄想トラベルツアー 親鸞聖人ゆかりの名所』大阪教区さつき会ご一行様〜と題した冊子を会員に郵送。この冊子は、聖人ゆかりの地を、旅のガイドブックのように写真を交えてまとめた手作り本で、吉田護師（光明寺）が作成されました。会員の皆さんは、それぞれのおうちで「妄想」しながら名所を巡られたことでしょう。

また9月と12月には、本山佛光寺の『絵入り法語印』を配布。

法語の解説も同封されていて、それぞれの時間を使って、お念仏の教えを味わわれました。

会長の木村愛子



『妄想トラベルツアー』の冊子

さんは「昨年度は何もできませんでした。今年度こそはと、役員一同、力を合わせて研修会に代わる、おうち時間でも『ご聴聞』できる研修資料の配布を行うことができました」とおっしゃっていました。

（隅谷俊紀）

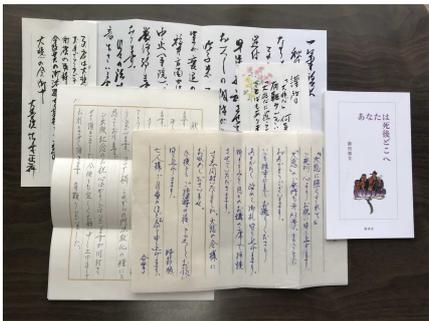
## ■記念出版『大悲に照らされて』の反響

『大悲に照らされて』をご一読いただいた皆様より、感想・お礼・激励のお手紙が寄せられています。

「私でもわかる内容で、うれしく読ませていただきました」「大きな字、デザイン、装丁、文章表現など、時代を感じました」など様々なご意見を頂戴しました。

他已紹介が面白く、イラストやデザインがよく出来ているとの評価でした。

これは10年間のチームワークのなせるわざと自負しております。



頂戴したたくさんのお手紙

御本山 **近** 用達

株式会社 **川勝法衣店**

フリーダイヤル 0120-075-055  
(〒600-8344) 京都市下京区花屋町通油小路東入

電話 (075) 371-0367(代)  
FAX (075) 371-5088

本山佛光寺 御用達

石の総合メーカー

株式会社 **石留石材**

ホームページ  
<http://www.ishitome.co.jp>

本社：京都市中京区堀川御池角  
TEL 075-841-1149 FAX 075-812-5826

- 大正三年創業の信頼と実績 -

石留石材株式会社

各種石塔・石仏・記念碑  
寺社建築石材まで

○ご相談は下記フリーダイヤルへ 携帯・PHS OK

**0120-53-5578**

[本社・工場・展示場] 藤井寺市津堂2丁目9番29号

浜屋は関西最大級のお仏壇・お仏具・墓石・御寺院お仏具の専門店です。

やすらぎの世界を創る **浜屋**

通話料無料/浜屋姫路本社フリーダイヤル

お問い合わせお申し込みは **0120-1616-94**

●受付時間/午前10時～午後6時30分

人工芝施工・内外装工事・サイン・ディスプレイ・テント

**Kyowa**

協和産商株式会社

<https://www.kyowa-ss.co.jp/>

本社：大阪市東住吉区今川8-1-14  
TEL:06-6702-5722 FAX:06-6702-5732

お墓なんでも相談センター

永遠の想いを像に還るお手伝い

**ヨシザワ**

株式会社 吉澤石材工業所

フリーダイヤル **0120-49-1482**

# だいひ 絵日記

- 10月13日(水) 大悲の会編集会議 (第44号読み合わせ)
- 10月27日(水) 大阪別院報恩講 (内勤め) ①
- 11月4日(木) 大悲の会編集会議 (第44号読み合わせ)
- 11月26日(金) 大悲の会編集会議 (第44号読み合わせ)
- 12月25日(土) 大悲の会編集会議  
(第44号発送作業・第45号内容検討)



ありがとうございました。

(大悲の会会長 長田 譲)

## 懇志御礼

滋賀県甲良町	養照寺様
新潟県弥彦村	法圓寺様
京都市下京区	大善院様
滋賀県近江八幡市	佛性寺様
滋賀県竜王町	浄満寺様
熊本県益城町	阿弥陀寺様
新潟県長岡市	長善寺様
新潟県燕市	清伝寺様
三重県亀山市	長徳寺様
滋賀県東近江市	正嚴寺様
京都市下京区	教音院様
兵庫県芦屋市	如来寺様

## お悔やみ

謹んで哀悼の意を表します。

第三組・常念寺

遠上順子様 行年89歳

(令和2年12月6日寂)

第一組・常光寺

佐々木彌生様 行年85歳(10月19日寂)

## 誌面広告募集

企業・団体・寺院の広告を誌面に掲載させていただきます。

1区画(55mm×40mm)、掲載1回につき5,000円です。

寺院用オンラインショップ  
オープンいたしました!!  
wakabayashi-jiin.com



若林仏具 オンライン

創業天保元年 伝統工芸 京仏壇・京仏具  
株式会社 若林佛具製作所  
京都本社 / 京都市下京区七条通新町東入  
☎0120-37-8585(各店共通)  
東京支社・薬地店・札幌店・仙台店・福岡営業所  
www.wakabayashi.co.jp

創業安政3年  
京 佛 具 調 進  
森 田 屋

福野御佛具處

〒601-8424  
京都市南区西九条猪熊通九条上る  
tel. fax 075-691-8423

## 協 賛

佛青懇和会

大阪教区の青年会  
(会長:門川崇志)

## 協 賛

さつき会

大阪教区の坊守会  
(会長:木村愛子)

## 協 賛

法友会

大阪教区の住職会  
(会長:佐々木太一)

どなた様でもお参りいただけます

# 法要・法話会のご案内

## 大阪別院修正会

1月2日(日) 正午

## 大阪別院彼岸会

3月18日(金) 午後2時

法話：中井 翔隆 師(最勝寺)

3月21日(月・祝) 午後2時

法話：長田 讓 師(正念寺)

3月24日(木) 午後2時

法話：寿栄松 正顕 師(西光寺)

## 本山佛光寺茶所布教

毎日午前7時半

※大阪教区布教使の担当は下記の通りです

1月21日(金)～31日(月)

法話：佐々木 太一 師

2月16日(水)～20日(日)

法話：脇阪 義仁 師

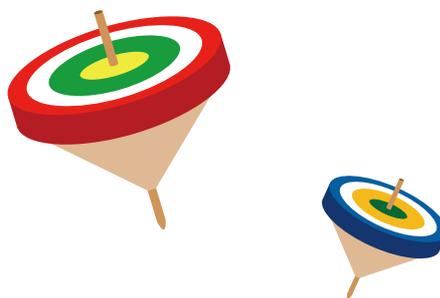
## 大阪教区寺院で開催される法話会

◎高照寺(堺市北区・072-252-2122)

1月15日(土) 午後2時

「聞法の集い」法話：寿栄松 正顕 師

※詳細は各寺院にお問い合わせください



## 編集秘話

法話集を読んだ方々から様々な反応が返ってきています。分かり易かった、他己紹介がおもしろかったなど、うれしいお言葉も。一方で、難しかった、いまいち伝わらなかったなど、厳しいご意見も。精一杯書いたつもりでしたが、まだまだだなと感じます。もっと多くの人々に共感していただけるよう精進しなければ。(門川)

## 編集後記

『大悲に照らされて ～七人七色法話集～』出版のあと、たくさんのご意見ご感想を頂戴し、誠にありがとうございました。★本誌面に対するご意見ご感想は、『大悲』のホームページ内の「お問い合わせフォーム」よりご投稿いただくことができます。よりよい誌面作りのためにご協力をお願いいたします。(編集長・隅谷)

大阪教区・別院だより『大悲』 第44号(冬号)  
令和4年(2022年)1月1日発行(発行部数2200部)

発行：大悲の会

事務所：佛光寺大阪別院内

〒558-0011 大阪市住吉区苅田6-11-24 電話06-6691-1362

郵便振替口座：口座番号「00990-4-305218」加入者名「大悲の会」

ホームページ(HP) <http://daihi.org/> (ご意見・ご感想はHP内の「お問い合わせフォーム」より)

大悲の会

長田 讓(会長)

隅谷 俊紀(副会長)

寿栄松 正顕(会計)

玉出 宗順(会計)

門川 崇志(監事)

佐々木 太一

葦名 彰